

講座紹介	講座名	ふるさとの文学めぐり(探訪編)Ⅲ		
	講座No.	U 2057	県民教授氏名	澤田 隆彰

第5回講座(開催日:9月14日)の様子を紹介します。

宮崎海岸とタラ汁

第5回講座は朝日町の宮崎海岸を訪ねました。

森鷗外の『山椒大夫』で人買いに騙され母と子らが別々の舟に乗せられるのが、ここ宮崎海岸です。

安寿と厨子王を乗せるのが、越中宮崎の船頭「宮崎の三郎」で、その後

二人は三郎の舟で能登、越前、若狭を経て丹後で山椒大夫に売られることとなります。

富山県人としては、このような形で宮崎海岸や「宮崎の三郎」登場には残念な気もしますが・・・

ところで、宮崎海岸は“ヒスイ海岸”とも呼ばれ、参加者の皆さんは海岸でヒスイを探したのですが、残念ながら見つけた人はいなかったようです。



この後、せっかく宮崎海岸に来たのだからということで、国道8号沿いの食堂でタラ汁を美味しく楽しみました。

